

## 第520回番組審議会報告

開催日 : 令和5年9月27日(水)  
場所 : 山形グランドホテル  
出席委員 : 柳谷豊彦 委員長/相馬佳苗 副委員長/中川愛美 委員/堀内史子 委員  
中村出 委員/齋藤義紀 委員/兼田徳幸 委員/阿部則裕 委員

議事内容 : ◎社側報告

1.挨拶 横沢代表取締役社長

◎審議事項

1.番組・視聴率関連 黒須 取締役編成業務局長兼番組審議会事務局長

2.報道・制作関連 後藤 取締役メディア情報局長

3.番組合評

◇「スーパーJチャンネル YTS ゴジダス」

月曜～金曜 第1部 16:45～17:50 放送 第2部 17:50～18:15 放送

ローカルニュース 第3部 18:15～18:55 放送

※第3部 合評基準日:9月19日(火)

担当:メディア情報局メディア情報センター ニュース担当部長 杉沼 勤

◎その他

内容:

山形テレビの第520回番組審議会が開かれ、月曜から金曜 夕方放送のニュース情報番組「スーパーJチャンネル YTS ゴジダス」を合評しました。国内外、県内の最新ニュース・情報を早く分かりやすく伝えるほか、ニュースを掘り下げて伝える「火曜フォーカス記者の視点」、県内の話題やグルメ情報「水曜情報局」を始めとする曜日企画、天気情報に力を入れています。合評基準日となった9月19日は猛暑影響、県議会、今季サクランボ生産総括などのニュースに加え、帰宅途中に女子中学生が熱中症で亡くなったことを受けて火曜フォーカスで県内の全中学校にアンケート、記者解説で深掘りしました。出席した委員からは、

「小中学生の子どもたちにも分かりやすくまとめられていて、家族での話し合うきっかけとなる番組」

「ストレートニュース、話題がバランスよく構成され見やすい、分かりやすかった」

「火曜フォーカスは記者の問題意識が前面に出たとても良い企画だった。ただ記者の最後のまとめが一般論で終わってしまい残念」

「火曜フォーカスは独自の視点でアンケートを行うなど丁寧に作られていた。ただ熱中症から校則の問題に焦点が移ってしまい熱中症の問題が忘れられてしまった感がある」

「今回の火曜フォーカス、アンケートをきっかけに教育現場の見てきた問題がある。さらに取材を進め継続して伝えるほか、ドキュメンタリーなど深掘りした番組につなげてほしい」

「ニュースを伝えるキャスターは、分かりやすく、聞きやすいアナウンスで好印象。また実際に現場へ出てレポートし伝えるのはYTSのカラーとして続けてほしい」

「その一方で出演慣れしていない記者やアナウンサーは、目線に困る場合も見受けられる。読む原稿を挟むバインダーを揃えたり、小道具を揃えるなど統一感を出したらどうか」

などの意見がだされました。

以上